

# すくわくプログラム推進事業実践報告書 2025年3月-2回目

所在地	東京都新宿区戸山1-21-1
施設名	しんじゅくいるまこども園

## 1. 活動のテーマ

### <テーマ>

目で見えない世界を見てみよう。

### <テーマの設定理由>

・年度末の部屋掃除を行った際に「きれいになったか調べてみたい!」という子どもの意見があり、マイクロスコープを使って調べてみることにした。

## 2. 活動スケジュール

- ・年長児1クラス20名が参加。1階の部屋（年長児が使用していた部屋）で行う。
- ・活動時間 60分（目安）

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・iPad ・マイクロスコープ ・掃除道具

## 4. 探究活動の実践

### <活動の内容>

・部屋の掃除を行い、部屋の隅や棚の下など、ほこりが残っていそうなところはないか考え、スコープを見てみる。

### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）

- ・卒園の際に、自分たちの使った部屋の掃除を行う。
- ・どこが汚れているか、どのようにしたらきれいになるのか、子どもたちと一緒に考える。
- ・一通り掃除をした後に、まだ汚れが残っていそうなところを子どもたちと一緒に探す。
- ・少人数のチームになって、スコープを使い、汚れを見つける。

（子どもたちの様子）

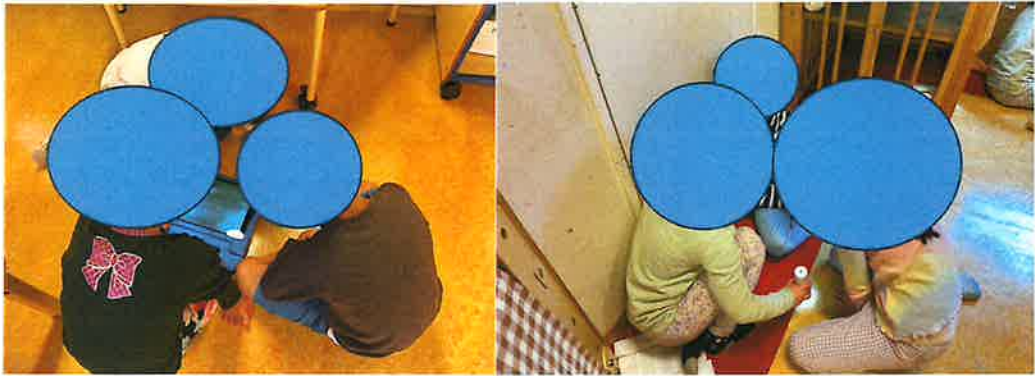
- ・掃除をした後、スコープを使うと、汚れが残っているところ、きれいになっているところを自分たちで予想しながら探していた。
- ・床の模様もあるので、模様なのか、汚れなのか、子どもたちで話し合っていた。
- ・汚れを見つけると、「あった!」「もっと拭こう」などという様子が見られた。

（保育者の関わり）

- ・使い方を子どもと一緒に確認した。
- ・どんなところに汚れはたまっているか?子どもたちが考えられるような声掛けをする。

活動が分かる写真 2枚以上を貼付してください。

(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。)



<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・掃除を行った後に、スコープを使って実際の汚れをみることで、ゲーム感覚で楽しみながら掃除をする様子が見られた。また、汚れが見つかりやすい場所がわかると、自分たちでどこが汚れているのか考えながら掃除をしていた。
- ・実際の汚れをみて、きれいにすることで、奇麗になった達成感も味わっていた。
- ・汚れだけでなく、床や壁の模様を見るなどし、身の回りの物を顕微鏡で見る楽しさも感じる事が出来ていた。